

大分産業人クラブ

概要

2012年(平24)3月22日設立 会員数14人
事務局所在地 = 大分市長浜町1の12の3今田ビル
(日刊工業新聞社大分支部内)
電話 = 097・532・9451



太田 清利氏

(ざびえる本舗社長)

車や半導体、建設、食品関連企業13社と大分大学で構成し、大分県産業創造機構、大分県産業科学技術センター、大分県立工科短期大学校といった各機関から支援を受けています。業種は違っても新たなビジネス創出を目指す方向性一つにする会員の思いは熱く、中でもボスター発表は大学経営者、役員らがけん引役

会員の成長・発展を目指す

大分産業人クラブが果たして、2年目を迎えます。2012年3月に設立総会を開いてから無事、1年間クラブ活動に取り組みることができました。設立準備から手探りで、会員間や大学院生との交流事業などに取り組んできましたが、会員の力強い協力のおかげで各事業を円滑に取り組むことができました。大変、感謝しています。

設立の背景についてうかがいます。
「設立のきっかけは九州で産業人クラブ活動に取り組む九州・山口産業人クラブ会員からの呼びかけでした。九州・山口産業人クラブが活動の輪を九州全体に

広げる目的で10年に組織した北九州支部に続き、大分産業人クラブも当初は支部形式での組織化を検討しました。全国組織の異業種交流に関心がある会員を県内で募る中、現会員の意向に沿って地域の独自性を発揮できる自立組織として立ち

上げた。ただ大分にも既存の異業種交流会がある中での後発組織だけに、クラブの特徴をどのように位置づけるかに苦労しました。大分産業人クラブの特徴は、

「ビジネスのヒントとなる講演会や先進地域の視察、工場見学会を開く一方で、特色ある活動を目指し、クラブ活動は会員相互が自社の殻に閉じこもることなく異文化に触れ、意見を交換を通じて刺激を得る場だと思っています。今後とも九州・山口、さらに全国の産業人クラブの胸を大いに借りて、ぜひ交流の輪を広げていきたいです」

会長インタビュー

活発な会員交流

2012年に産声

新ビジネス創出

取引拡大に意欲

大分産業人クラブ(太田清利会長)が、2012年3月22日に産声を上げ、支部を含めた全国産業人クラブの30拠点目としてスタートした。活動は2年目に入り、交流の輪は県内外に広がっている。主な活動は県外の企業経営者を招いた講演会や大分大学大学院生との交流会など。13年度はクラブとして初めて展示会に出展。会の良さと会員間の結束力、小

結束力と機動性

会員は地場企業13社と大分大で構成し、県内支援機関から支援を得ている。13年度は新たに大分県信用組合(大分市)がメンバーに加わった。自由に意見交換できる風通しの良さと会員間の結束力、小

大分大と共催

こうした中で12年度は、6月8日に大分大と共催で「テクノカフェ大分」を開催。若手研究者や工学研究科の大学院生と交流を深めるのが目的で、約50人が参加した。会員からは佐竹享スプリングの佐竹(大分県日田市)社長、荒川哲生八光産業(同中津市)取締役が講演したほか、研究成果を大学院生がボスター形式で発表した。大学院生の発表は会員がビジネス目線で発表を審査、表

彰する工夫を取り入れ、23件の発表から7件を表彰。受賞した大学院生は「表彰を弾みに研究をさらに深化させたい。大分大は学生の励みになった」と好評で、会員も「先端研究を知る機会となった」と会場は盛り上がった。9月14日は九州・山口産業

研究テーマを発表する大分大学大学院生の安武拓哉さん(右端)の様子だった。人クラブと共同で「北九州市視察交流会」を開催。安川電機モーターマンセンタ(北九州市八幡区)と北九州市が、福岡県東田地域で行った「スマートコミュニティ創造事業」を

高まる中、「低炭素社会実現に向けた新しいまちづくりの姿が見えた」と参加者は興味津々の様子だった。11月30日は大分市内で、「講演と意見交換会」を開催。シヤボン玉石けん(北九州市若松区)の高橋道夫専務が「無添加を科学する『シヤボン玉石けんの経営戦略』」と題して講演した。

シヤボン玉石けんの創業から無添加せつへの開発感を染症対策向けに医療現場で使われる商品の幅広い活用事例を紹介した。会員からは「地場中小企業が自社の得意とする技術を生かして商品群を開発するノウハウを学んだ」との感想が、講演後の意見交換会では高橋専務を囲んで、研究開発体制などを熱心に聞き入る姿が見られた。

市博多区)で開かれた日刊工業新聞社主催の「第20回西日本食品産業創造展」に出展した。5月17日の会期中、クラブ活動を紹介したほか、ざびえる本舗(大分市)の和洋折衷焼き菓子「南蛮菓子」や大倉製機(大分県別府市)のピストン式充填機などを展示、紹介した。

同充填機はシヤボン玉石けんを瓶詰めする装置で重量充填作業を簡易操作で省力化できる機能が、来場者の目を引いた。大倉製機大倉製機専務は「新規顧客開拓に弾みがついた」として、

14日にマリンメッセ福岡で開かれる日刊工業新聞社主催の「モノづくりフェア2013」にも出展を計画する。引き続き会員の優れた技術、製品を広く紹介していく。

ビジネス拡大
また会員間の交流も深まっている。大倉製機はせんべい焼成機のコスト競争力強化に取り組み中、タカキ製作所(大分市)から部品調達を始めた。県内企業から調達することで「コスト削減とリードタイムの短縮ができた」(大倉専務)といい、交流活動がさらにビジネス拡大につながる好例となっている。

大分産業人クラブはこうした事例を積み重ね、今後も会員に役に立つ有益な情報提供や事業を行い活気あふれる交流の輪を広げていく。



「モノづくりフェア」に出展計画
6月18日は「メガソーラー視察 視察&テクノカフェ大分2013」を企画。会員のデンケン(大分県由布市)が本社内に完成したメガソーラー(大規模太陽光発電所)を視察し、同日大分大12年度に続きテクノカフェ大分2013を開催した。

メガソーラー視察は会員の要望に応えて実現したもので、デンケンが自社製太陽電池検査装置を使って建設コストを抑えた事業を視察した。今年マリンメッセ福岡(福岡

またテクノカフェ大分2013は大学院生3人が研究内容を講演したほか、研究室見学、研究成果19件をボスター発表した。このうちボスター発表では7人を表彰。この企画はクラブの目玉として定着させさらに工夫を重ねていく。

新たな産学連携や学生が地場企業を知り、就職を促す呼び水となると考えている。一方会員のビジネス拡大とクラブ紹介に向けた活動は、今年マリンメッセ福岡(福岡

大分産業人クラブはこうした事例を積み重ね、今後も会員に役に立つ有益な情報提供や事業を行い活気あふれる交流の輪を広げていく。

大分産業人クラブはこうした事例を積み重ね、今後も会員に役に立つ有益な情報提供や事業を行い活気あふれる交流の輪を広げていく。

大分産業人クラブはこうした事例を積み重ね、今後も会員に役に立つ有益な情報提供や事業を行い活気あふれる交流の輪を広げていく。

大分産業人クラブはこうした事例を積み重ね、今後も会員に役に立つ有益な情報提供や事業を行い活気あふれる交流の輪を広げていく。

大分産業人クラブはこうした事例を積み重ね、今後も会員に役に立つ有益な情報提供や事業を行い活気あふれる交流の輪を広げていく。

大分産業人クラブはこうした事例を積み重ね、今後も会員に役に立つ有益な情報提供や事業を行い活気あふれる交流の輪を広げていく。

大分産業人クラブ(順不同)

(大分) グラスライニング機器の製造・販売・付帯工事・サービス
各種耐食機器の製造・販売及びメンテナンス業務
代表取締役社長
田中 徹
八光産業株式会社
〒871-8688 大分県中津市大字是則1136
TEL.0979(543)1211 FAX.0979(543)4134
URL: http://www.hakko-sangyo.co.jp/

(大分) プランニング&コーディネート、紙媒体、Web関連、
デジタルコンテンツ、マーケティング、地域活性化、イベント運営
代表取締役社長
平岩 禎一郎
佐伯印刷株式会社
〒870-0844 大分県大分市古国府1155-1
TEL.097(543)1211 FAX.097(554)4028
URL: http://www.saiki.co.jp/

九州・山口産業人クラブ(順不同)

(九州・山口) 電気設備・電気通信設備等の設計施工(電気温水器、IHキッチンヒーター、システムキッチン、ユニットバス、太陽光発電システム設計施工、外壁塗装及び屋根塗装、他)
代表取締役社長
堀内 重夫
株式会社 堀内電気
〒811-1311 福岡県福岡市南区横手2-16-3
TEL.092(588)6180 FAX.092(588)6168
URL: http://horuichi-e.co.jp

(大分) 融資、預金、経営支援業務(九州第1号の経営革新
等支援機関認定、「けんしん大学」運営)
理事長
吉野 一彦
大分県信用組合
〒870-0047 大分市中島西2丁目4番1号
TEL.097(534)8577 FAX.097(534)1823
URL: http://www.oita-kenshin.co.jp

(大分) 誕生から52年-南蛮文化の香りと日本の伝統の味が織りなす
和洋折衷の大分の代表銘菓「ざびえる」の製造・販売
代表取締役社長
太田 清利
株式会社 ざびえる本舗
〒870-0319 大分県大分市流通業務団地1-3-11
TEL.097(524)2167 FAX.097(524)2168
URL: http://www.zabieru.com

(九州・山口) 創業66年 エンジンの再生と修理、溶射加工、
粉末・溶接棒の修理、切削・切削加工など
代表取締役社長
安武 良祐
光栄テクノシステム株式会社
〒813-0062 福岡市東区松島6-15-30
TEL.092(611)6825 FAX.092(621)1183
URL: http://www.koei-ts.co.jp/

(大分) 樹脂の測定・金型設計・精密プラスチック完成品を
トータルでサポートします。
取締役会長
大川 貞雄
株式会社 大川金型設計事務所
〒879-1504 大分県速見郡日出町大字大神32-2
TEL.0977(72)2845 FAX.0977(72)2863
URL: http://www.med-ohkawa.co.jp

(大分) 高品質フライング(CFA)、機殻溶接スラッグ(PDS)、生コン水質管理ソフト
(AQUA MANAGER)、その他コクサート機産物品質向上に関する研究開発
代表取締役社長
岡田 秀敏
株式会社 ゼロテクノ
〒870-0027 大分市末広町1丁目5番16号
TEL.097(538)6609 FAX.097(529)6687
URL: http://www.zerotechno.co.jp/

(大分) 各電子機器の研究・開発・製造・販売、各種検査装置、
自動化設備、総合管理システム、医療機器他
代表取締役社長
石井 源太
株式会社 デンケン
〒879-5513 大分県由布市挾間町高崎97-1
TEL.097(583)5535 FAX.097(583)5580
URL: http://www.dkn.co.jp/

(九州・山口) 一般産業機械・金型・金属加工の製作・組立・据付
代表取締役会長
高木 郁夫 代表取締役社長
高木 浩敏
高木鉄工株式会社
〒830-0064 久留米市荒木町藤田1423番32
TEL.0942(22)2500 FAX.0942(22)6464
URL: http://www.takaki-iron.jp

(九州・山口) 高速道路法人用ETCカードの取扱い事業、外国人技能実習生受入事業、
無料職業紹介事業、LED照明の販売・取扱い及びリース事業
代表理事
藤村 勲
協同組合 福岡情報ビジネス
〒810-0013 福岡市中央区大宮2-3-7
TEL.092(534)6331 FAX.092(534)6336
URL: http://www.fjbnnet.com

(大分) 各種パネ製造・パネ関連部品販売、プレス加工、
板金加工、溶接加工、エッチング加工
代表取締役社長
佐竹 享
株式会社 スプリングの佐竹
〒877-1352 大分県日田市石松町1707-1
TEL.0973(27)6200 FAX.0973(27)6555
URL: http://www.satakesp.co.jp/

(大分) 精密金型部品製造、精密機械部品製造、
試作部品製造
代表取締役
畠山 貞三
株式会社 テオリック
〒873-0511 大分県国東市国東町小原2680
TEL.0978(72)3917 FAX.0978(72)3919
URL: http://www.teoric.com/

(大分) 「コンクリート製品製造販売」側溝、擁壁、護岸ブロック、
住宅用ベタ基礎、ボックスカルバート
代表取締役社長
池永 征司
株式会社 池永セメント工業所
〒879-7761 大分市大字中戸次4763
TEL.097(597)3113 FAX.097(597)3116
URL: http://www.i-cem.jp/

(九州・山口) 信頼と“絆”“人が活きるカタチ”を創造する
総合人材サービス
代表取締役会長兼社長
伊井田 栄吉
株式会社 ワールドインテック
〒802-0077 北九州市小倉北区馬場1丁目3番9号
TEL.093(521)1778 FAX.093(513)1352
URL: http://www.witc.co.jp/

(九州・山口) サブミクロン、放電加工、円筒研削、小径ピン研削、超硬微細加工技術
精密金型用ピン類、レンズ用金型、自動車・医療用関連部品他
代表取締役社長
三重野 計 滋
株式会社 ワークス
〒811-4321 福岡県遠賀郡遠賀町大字虫生津1445
TEL.093(291)1778 FAX.093(291)2727
URL: http://www.wks-co.com